

岐阜県建設工事共通仕様書等の改定概要

岐阜県発注工事の統一的運用を図るために定めている、建設工事共通仕様書本編、施工管理基準、写真管理基準(案)、工事関係書類様式、施工管理関係書類様式の改定を行うものである。

■改定点

○建設工事共通仕様書本編

諸基準類の適用年版改定及び条ずれや運用に影響しない軽微な誤記修正等を除き、「表-1 本編改定概要」に示すとおり。

○施工管理基準

運用に影響しない誤記修正を除き、本文は改定なし。出来形管理基準については「表-2 出来形管理基準改定概要」、品質管理基準については「表-3 品質管理基準改定概要」に示すとおり。

○写真管理基準（案）

「表-4 写真管理基準（案）改定概要」のとおり。

○工事関係書類様式

「表-5 工事関係書類様式改定概要」のとおり。

○施工管理関係書類様式

改定なし。

表-1 本編改定概要

編	章	節	条	項	見出し	改定内容	改定理由		
1	1	-	1	-	27	3	標示板の設置	工事現場にて、工事標識（第 10 号様式）と標示板（工事情報記載）の両方の設置が必要であることを明確に表記。	運用の明確化
1	1	-	1	-	31	8	現場環境改善	現場環境改善の実施内容と時期を施工計画書に含める記述を追加。R7の運用変更に基づき、表 1-2 現場環境改善 の内容から「避暑（熱中症予防）・防寒対策」を削除（切り離し）。	中部地整 特記仕様書準拠
1	1	-	1	-	31	16	南海トラフ地震臨時情報発表時の対応について	南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の保全措置（警戒する措置が解除されるまでの間（1 週間）は工事一時中止等）に関する記述を追加。	中部地整 特記仕様書準拠
1	1	-	1	-	43	5	行政情報及び個人情報流出防止対策の強化	情報機器のセキュリティ対策や、行政情報及び個人情報流出防止対策の基本的事項（社員等に対する指導、情報管理責任者の配置等に関する具体的内容）の記述を追加。	中部地整 特記仕様書準拠
1	1	-	1	-	48	7	主任技術者又は監理技術者の専任配置の特例	監理技術者等の専任義務に係る合理化、営業所技術者等の職務の特例の取扱い、運用に関する記述を追加。	中部地整 特記仕様書準拠
1	1	-	1	-	58		ウィークリースタンス	工事のウィークリースタンス（休前日依頼や 16 時以降の打合せを行わない等）に関する記述を追加。	中部地整 特記仕様書準拠
1	3	-	3	-	2	5	日当り打設量が小規模となる場合の品質管理	品質管理基準に、日当り打設量が小規模となる場合の適用表（別表 2）を追加したことにより記述を改定。品質管理を品質証明書に代えることができるのは小規模工種であることを明記。	諸基準類との整合
2	2	-	3	-	4		アスファルト用再生骨材	アスファルト用再生骨材の適合規格内容の変更（旧アスファルトの針入度による評価と再生骨材の圧裂による評価）。	中部地整 共通仕様書準拠
3	1	-	3	-	25	1	一般事項	銘板工の内、橋歴板はアルミニウム板（JIS H 4000 A 5052 P）を標準とする材質に変更。	中部地整 共通仕様書準拠

3	1 - 6 - 3	16	アスファルト安定処理の材料規格	アスファルト安定処理の材料（製鋼スラグ変更及び再生骨材）の品質規格は、第2編の規格によるものとし、本項の表を削除。	中部地整 共通仕様書準拠
3	1 - 6 - 16	1	既設舗装の撤去	路面切削工、オーバーレイ工と同様に、舗装打換え工において施工前測量、舗設計画図面の作成を実施する旨の追記。	実態を踏まえた改定
3	1 - 7 - 8	2	周辺への影響	締固め改良工にあたり、周辺への影響が生じた場合は直ちに監督員へ連絡し、協議する旨を追記。	農水省 共通仕様書準拠
3	1 - 7 - 9	3	周辺の振動障害の防止	固結工にあたり、周辺への影響が生じた場合は直ちに監督員へ連絡し、協議する旨を追記。	農水省共通仕様書準拠
4	4 - 3 - 8		鋳造費	橋歴板の材質は、第3編の銘板工の規定による旨の記述へ変更。	中部地整 共通仕様書準拠
7	4 - 3 - 11		鋳造費	橋歴板の材質は、第3編の銘板工の規定による旨の記述へ変更。	中部地整 共通仕様書準拠
7	5 - 3 - 7		鋳造費	橋歴板の材質は、第3編の銘板工の規定による旨の記述へ変更。	中部地整 共通仕様書準拠
7	6 - 8 - 6	2	標示板の材料	橋歴板の材質は、第3編の銘板工の規定による旨の記述へ変更。	中部地整 共通仕様書準拠
7	7 - 6 - 5	1	銘板の施工	銘板の材質は、第3編の銘板工の規定による旨の記述へ変更。	中部地整 共通仕様書準拠
7	8 - 7 - 5		銘板の材質	銘板の材質は、第3編の銘板工の規定による旨の記述へ変更。	中部地整 共通仕様書準拠
7	14 - 3 - 7	1	路上路盤再生工	路上再生工における最大乾燥密度の試験方法を「砂置換法」から「突固め法」に修正。	中部地整 共通仕様書準拠
9	1 - 2		適用すべき諸基準	「造園施工管理技術編」および「同法規編」（日本公園緑地協会）を追加。	都市局 共通仕様書準拠

9	1 - 10 - 4	3	樹木伐採・伐根工	掘り取った根株は建設発生木材として処分する旨の記述を追加。	都市局 共通仕様書準拠
9	2 - 2		適用すべき諸基準	「造園施工管理技術編」および「同法規編」（日本公園緑地協会）を追加。「都市公園の樹木の点検・診断に関する指針（案）」（国土交通省）を追加。	都市局 共通仕様書準拠
9	3 - 2		適用すべき諸基準	「都市公園の樹木の点検・診断に関する指針（案）」（国土交通省）を追加。	都市局 共通仕様書準拠
9	4 - 2		適用すべき諸基準	「造園施工管理技術編」および「同法規編」（日本公園緑地協会）他、3図書（国土交通省、空気調和・衛生工学会、日本道路協会）を追加。	都市局 共通仕様書準拠
9	5 - 2		適用すべき諸基準	「造園施工管理技術編」および「同法規編」（日本公園緑地協会）を追加。「屋外スポーツ施設の建設指針」（日本スポーツ施設協会）を追加。	都市局 共通仕様書準拠
9	6 - 2		適用すべき諸基準	諸基準類により難しい場合は監督員の承諾を得る、協議を行う旨の記述を追加。および6図書（日本公園緑地協会、国土交通省、環境省、農林水産省）の適用すべき諸基準類を新たに記載。	都市局 共通仕様書準拠
10	1 - 3 - 3	7	コンクリートダム本体工	均しコンクリート上面を、次のコンクリート打設前に清掃する旨の記載を追加。	林野庁 標準仕様書準拠
12	6 - 8 - 4	2	プレキャストブロック桁組立工	プレキャストブロックの接合にエポキシ樹脂系接着剤を用いる場合の試験基準を追記。旧の品質規格表を削除。	農水省 共通仕様書準拠

表-2 出来形管理基準改定概要

編	章	節	条	項	見出し	改定内容	改定理由	
3	1	-	7	-	7	バーチカルドレーン工	ペーパードレーン工においては、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測点の管理方法を用いることができる旨、追記。	中部地整 出来形管理基準 準拠
3	1	-	7	-	8	締固め改良工	サンドコンパクションパイル工においては、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測点の管理方法を用いることができる旨、追記。	中部地整 出来形管理基準 準拠
9	3				第3章 緑地育成	第9編公園緑地編、第3章緑地育成に対応する出来形管理基準の追加。	都市局 出来形管理基準 準拠	
9	6				第6章 自然育成	第9編公園緑地編、第3章緑地育成に関連する項目として出来形管理基準の追加。	都市局 出来形管理基準 準拠	

表-3 品質管理基準改定概要

工種	種別	試験項目	改定内容	改定理由
セメント・ コンクリート	施工	スランプ試験	国に合わせて語句の改定及び誤記の修正。	中部地整 品質管理基準 準拠
セメント・ コンクリート	施工	コンクリートの 圧縮強度試験	国に合わせて語句の改定。	中部地整 品質管理基準 準拠
セメント・ コンクリート	施工	空気量測定	国に合わせて語句の改定及び誤記の修正。	中部地整 品質管理基準 準拠
セメント・ コンクリート	施工後	配筋状態及びか ぶり・強度測定	注釈の「(必要な経費は別途計上)」を削除。試験に要する費用は、技術管理費に含まれており積み上げ計上は不要。	H30.10.24 国官技第44号通知
既設杭工	材料・ 施工	すべての項目	試験項目の名称に「(鋼管ソイルセメント杭の鋼管を含む)」の語句を追加。	中部地整 品質管理基準 準拠
吹付けコンクリート (NATM)	材料	アルカリシリカ 反応抑制対策	試験頻度を6ヵ月に1回に修正。	誤記の修正
セメント・ コンクリート	-	-	試験頻度を明確にするため「別表1 (圧縮強度試験)」の整理及び「別表2 (スランプ試験、空気量測定)」の追加。	運用の明確化

表-4 写真管理基準（案）改定概要

編	番号	見出し	改定内容	改定理由
3	出来形管理写真 3 - 37	既製杭工（鋼管ソ イルセメント杭）	出来形管理写真に新規追加。	中部地整 写真管理基準 準拠
9	出来形管理写真 9 - 1～4	緑地育成 自然育成	出来形管理写真に新規追加。	都市局 写真管理基準 準拠

表-5 工事関係書類様式改定概要

様式番号	書式	改定内容	改定理由
1	施工計画書（作成例）	本編の「行政情報及び個人情報流出防止対策の強化」に併せて、現場組織表に「情報管理責任者」を追加。	中部地整 特記仕様書 準拠
1	施工計画書（作成例）	安全・訓練等の実施報告書を「提出」から「提示」に修正。	誤記の修正
1	施工計画書（作成例）	使用材料調書（第13号様式 主要資材計画表）は施工計画書に含めるという共通仕様書の記載に順じ、主要資材のページに表を記載。	運用の明確化
11	工事完成の標示	本編改定に併せて、橋歴板の材質に関する記述を改定。	中部地整 共通仕様書 準拠
12-1	施工打ち合わせ記録簿	本編改定に併せて、打合せ項目に受発注者間でウィークリースタンスの取り組み内容を確認する旨を追記。	中部地整 特記仕様書 準拠
17	契約履行期間の延長申請書	押印廃止	会計規則取扱要領第27号様式（履行期間延長申請書）の押印省略
24	請負代金内訳書	国の運用改正に基づき、書式を改定。従来の法定福利費の明示の他、労務費や材料費等についても記載する欄を追加。	「請負代金内訳書の提出について」の一部改正（R7.11.27）